

8. 企業収益・業況判断

企業収益は、感染症の影響が残る中で、非製造業の一部に弱さがみられるものの、持ち直している。
企業の業況判断は、持ち直しの動きがみられる。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2021年12月調査）」

(前年同期比、%)

経常利益		2018年度	2019年度	2020年度 実績		2021年度 計画			
		実績	実績	上期	下期	上期	下期		
全規模	全産業	0.4	▲ 9.6	▲ 20.1	▲ 42.0	6.8	28.0	69.8	0.3
大企業	製造業	▲ 0.9	▲ 17.5	▲ 1.4	▲ 36.3	48.0	35.0	106.2	▲ 8.3
	非製造業	▲ 0.1	▲ 7.8	▲ 37.9	▲ 45.2	▲ 28.0	34.2	39.2	29.2
中小企業	製造業	▲ 1.8	▲ 18.1	▲ 10.2	▲ 46.8	32.7	28.7	109.7	▲ 9.4
	非製造業	1.1	0.7	▲ 16.1	▲ 41.0	7.3	10.6	47.1	▲ 8.3

財務省「法人企業統計季報」

(前年同期比、()内は季調済前期比、%)

経常利益	2019年	2020年	2019年度	2020年度	2020年10-12月	2021年1-3月	4-6月	7-9月
全規模全産業	▲ 3.5	▲ 27.3	▲ 13.1	▲ 15.6	▲ 0.7 (27.6)	26.0 (8.9)	93.9 (0.7)	35.1 (▲ 7.4)
製造業	▲ 17.6	▲ 21.7	▲ 21.6	▲ 4.3	21.9 (46.3)	63.2 (13.0)	159.4 (5.8)	71.0 (▲ 8.2)
非製造業	4.6	▲ 29.8	▲ 8.6	▲ 20.9	▲ 11.2 (18.3)	10.9 (6.3)	64.2 (▲ 2.6)	17.0 (▲ 6.8)
大中堅企業	▲ 6.3	▲ 26.8	▲ 16.5	▲ 12.2	▲ 9.4 (20.4)	41.2 (16.5)	74.1 (6.4)	38.0 (▲ 11.4)
中小企業	4.4	▲ 28.4	▲ 3.7	▲ 23.9	24.6 (47.2)	1.6 (▲ 7.9)	278.6 (▲ 15.0)	26.9 (6.5)

(備考) 大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。

(%ポイント)

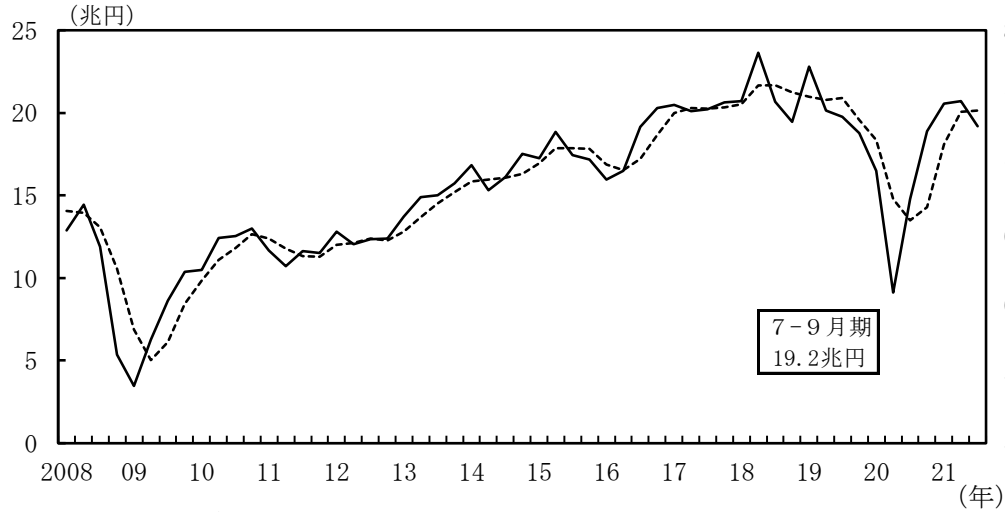
日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2021年12月調査）」

→ 見込み

業況判断D I		2020年6月	9月	12月	2021年3月	6月	9月	12月	2022年3月
全規模	全産業	▲ 31	▲ 28	▲ 15	▲ 8	▲ 3	▲ 2	+ 2	+ 0
	製造業	▲ 39	▲ 37	▲ 20	▲ 6	+ 2	+ 5	+ 6	+ 4
	非製造業	▲ 25	▲ 21	▲ 11	▲ 9	▲ 7	▲ 7	+ 0	▲ 2
大企業	製造業	▲ 34	▲ 27	▲ 10	+ 5	+ 14	+ 18	+ 18	+ 13
	非製造業	▲ 17	▲ 12	▲ 5	▲ 1	+ 1	+ 2	+ 9	+ 8
中小企業	製造業	▲ 45	▲ 44	▲ 27	▲ 13	▲ 7	▲ 3	▲ 1	▲ 1
	非製造業	▲ 26	▲ 22	▲ 12	▲ 11	▲ 9	▲ 10	▲ 4	▲ 6

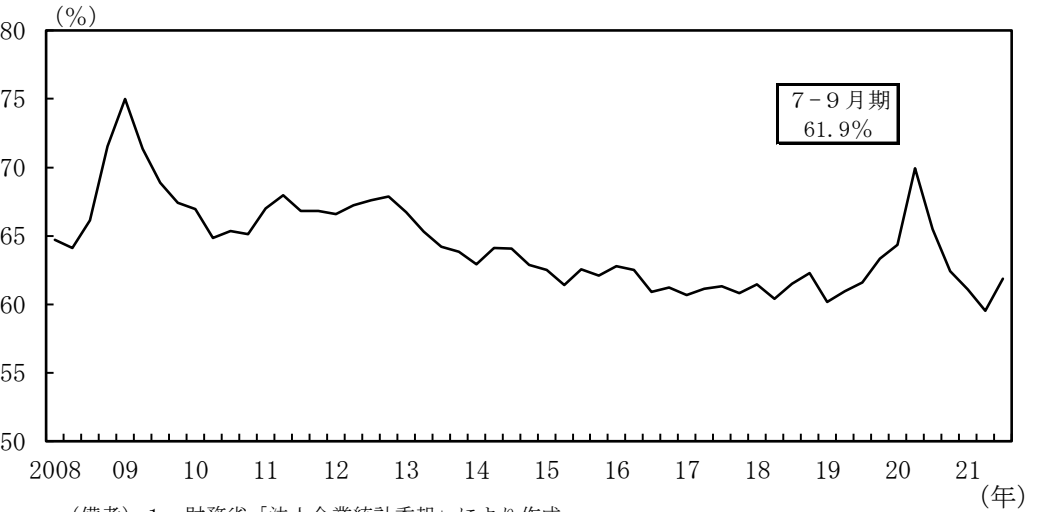
(備考) D I = 「良い」とみる企業の割合 (%) - 「悪い」とみる企業の割合 (%)

<企業収益>
経常利益額の推移



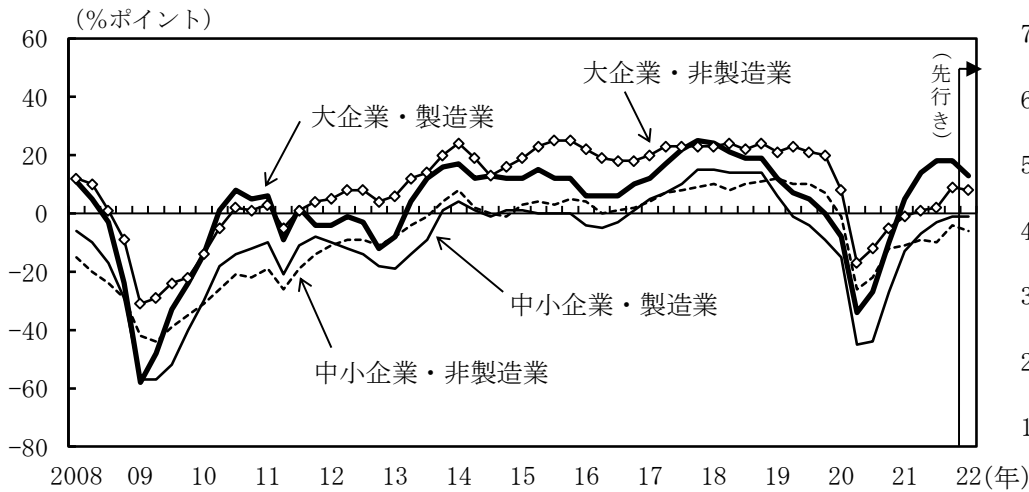
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 季節調整値。点線は後方3四半期移動平均。

労働分配率の推移



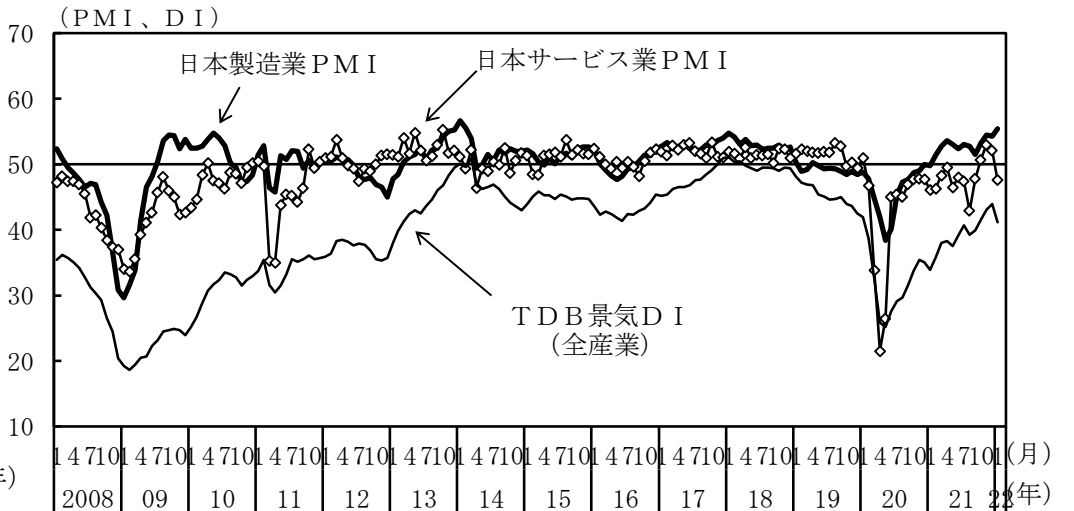
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 労働分配率=人件費 / (人件費+営業利益+減価償却費+受取利息)
3. 内閣府の試算による季節調整値。

<企業の景況感>
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」-「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. IHS Markit社、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。